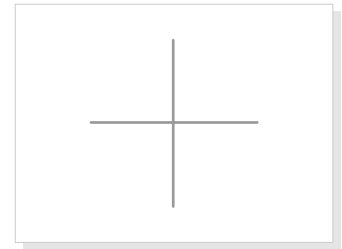


座標軸

目的のために使うスキルと思考ツール

- ・情報を収集・整理するために分類する
- ・「座標軸」を使うと…



使い方

縦軸・横軸に視点を設定し、視点に従って感覚的に事象を位置付けることで、物事を分類することができます。これによって、自分の主張や意見をつくり出すために集めた情報を整理することができます。

集めた情報を分類して整理するために、座標軸を使うときは、次のようにしましょう。

1. 縦軸、横軸の視点を設定します。視点は、軸の両端で程度が反対になるように設定しましょう。
2. 端に行けば行くほど視点に対する程度の強度が強くなるようにカードや写真を感覚的に分類します。
3. 集めた情報を4つの象限に分類して気付いたことを分析することで、自分の主張や意見をつくり出す手がかりが見つかりやすくなります。

使用例 【世界の国々の課題に対してどんなことができるかを考えるとき】

1. 縦軸の両端を「将来的にできそう」「すぐにできそう」、横軸の両端を「国内で行う」「世界で行う」と設定します。
2. 番組のキーシーンが座標軸のどこに位置付けられるのかを考え、視点に対する強度に合わせて貼っていきます。次に教科書やノートをもとに発想を広げ、アイデアを黄色のカードで座標軸に位置付けていきます。さらにそのアイデアについて考えたことを青のカードに書いて貼り、考えを広げます。
3. それぞれの観点ごとに対策をまとめることで、自分の主張や意見をつくり出すための手がかりが見つかります。



※やるキットの記入例